

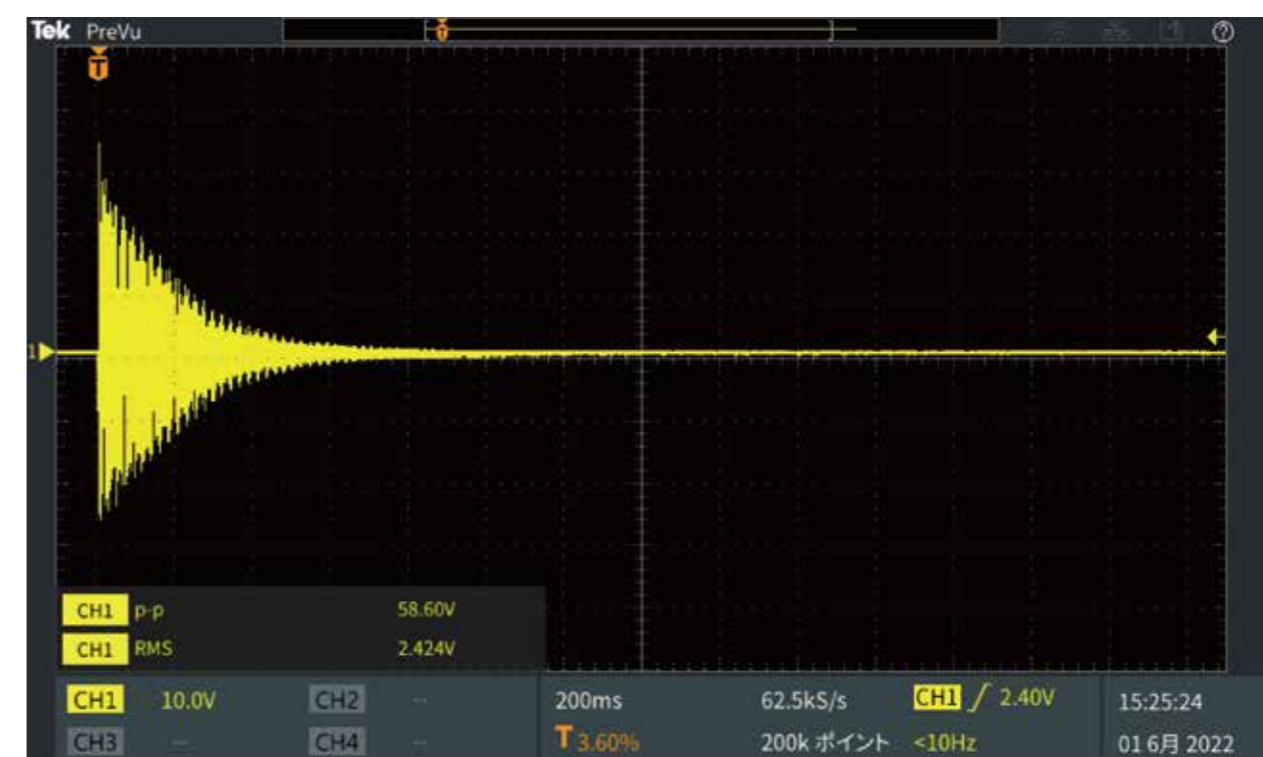
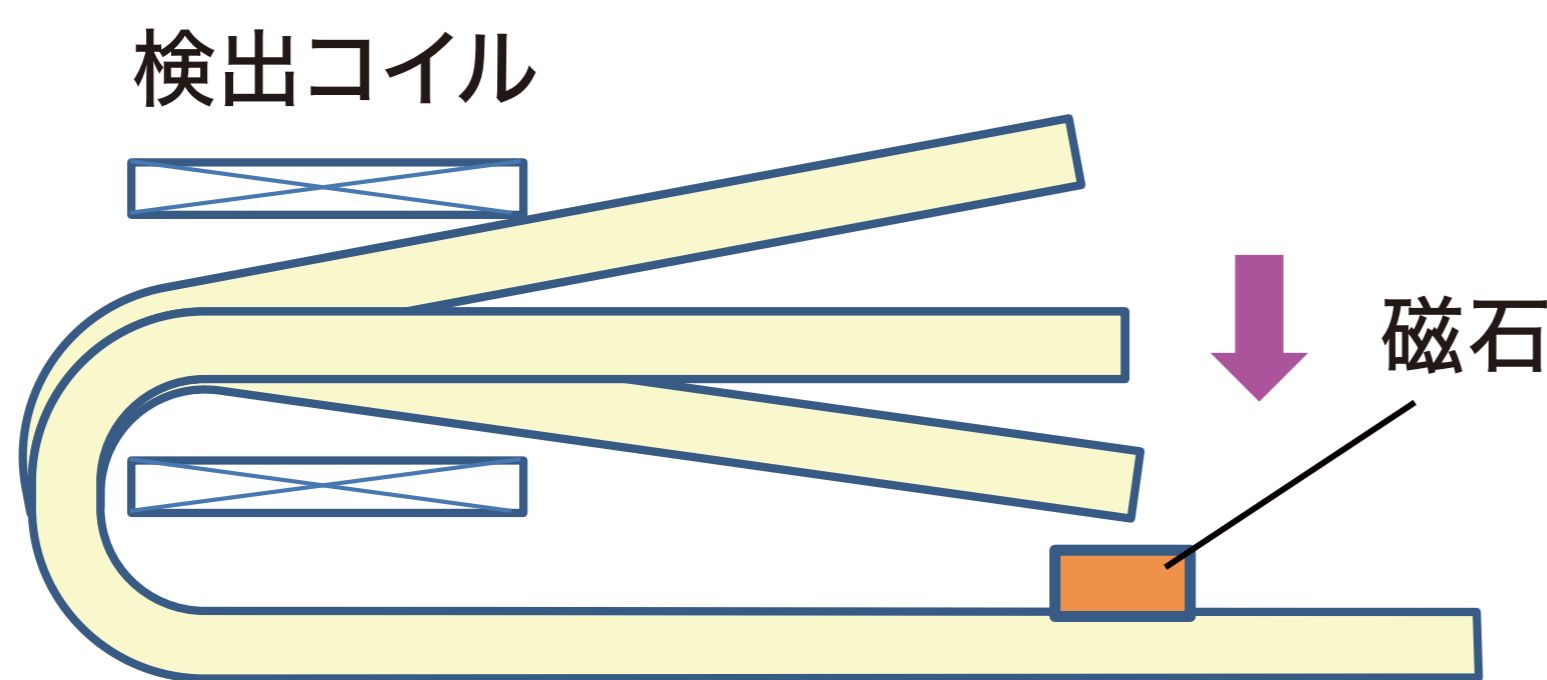
磁歪振動発電材料

鉄で発電

特許登録

磁歪振動発電は、IoTの弱点である電源の課題を払拭する、半永久的に使用できるメンテナンスフリー電源です。従来の振動発電と異なり高い発電力を持ち、耐久性に優れた新たなエネルギーハーベスティング発電で、環境問題、LCA(Life Cycle Assessment)を考慮した発電素材です。

基本構造



仕様

目標仕様

製品寿命	20年
動作温度範囲	-30 ~ 85℃

測定結果

	サイズ (mm)	電力量 (mWs)
平板フレーム(※)	8×55×1.1	0.2
U字フレーム(※)	8×57×14	1.0
U字フレーム	15×56×16	6.2

※標準デバイスサンプル

- 弊社は材料販売のみとなります。
- サイズによって発電量を変えることができます。
- 本資料に記載した数値は代表値であり、保証値ではありません。開発品であり今後変更する場合があります。

特長

- 電気抵抗が小さく、小さな力でも効率よく発電
- 丈夫で耐久性が高く、長寿命のため電池交換、管理が不要
- 3300万回以上振動クリア
- シンプルな構造で、磁歪振動発電材料、コイル、磁石の3つの部品から構成

用途例

- 電池・配線を不要としたいIoT無線通信、通報システム用途 (防犯、防災、セキュリティ)
- 物流コンテナ、シェアリングサービス、監視モニタリング、故障予知など
- 振動や揺れで光る表示灯 (夜間灯、杖、玩具など)
- アニマルウォッチ
- インフラ系 (地下、地震など)

